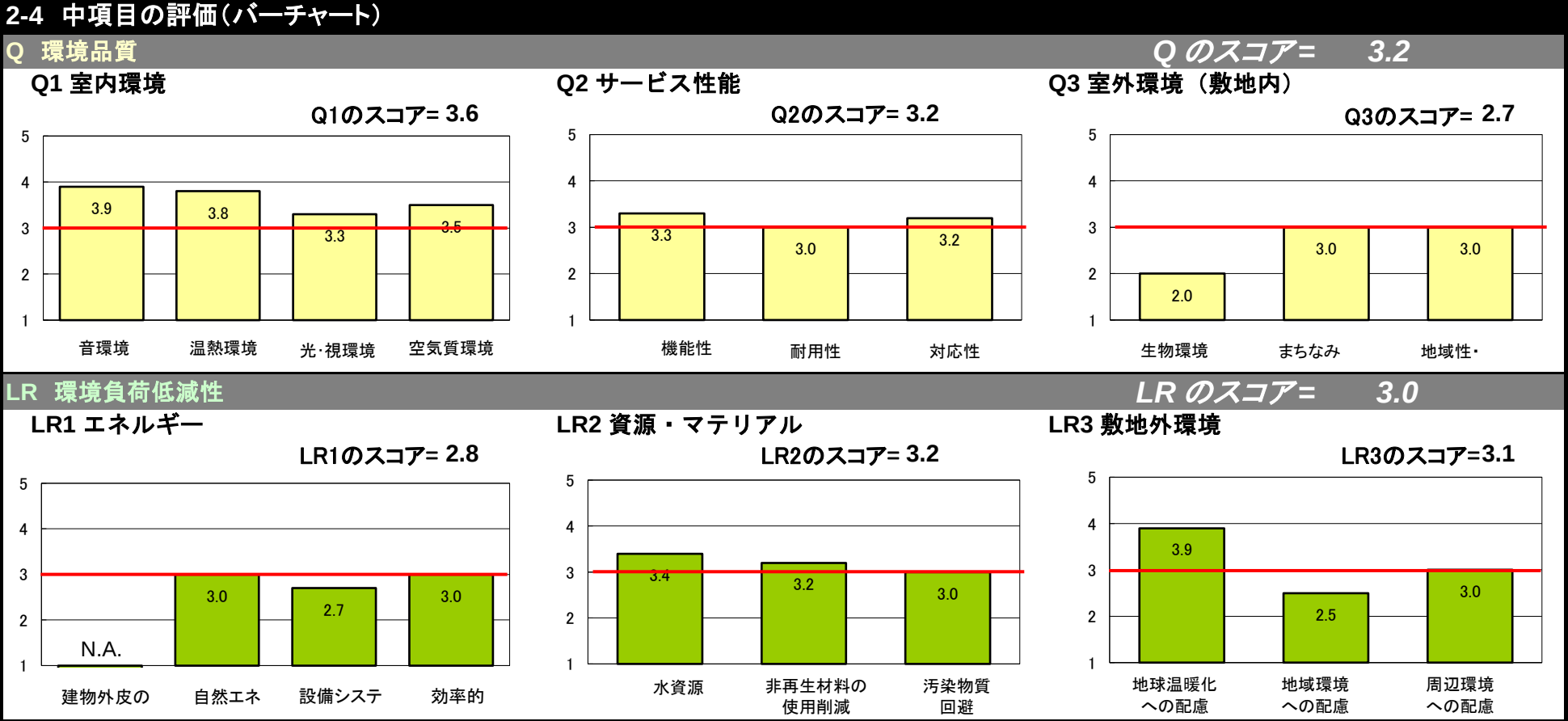
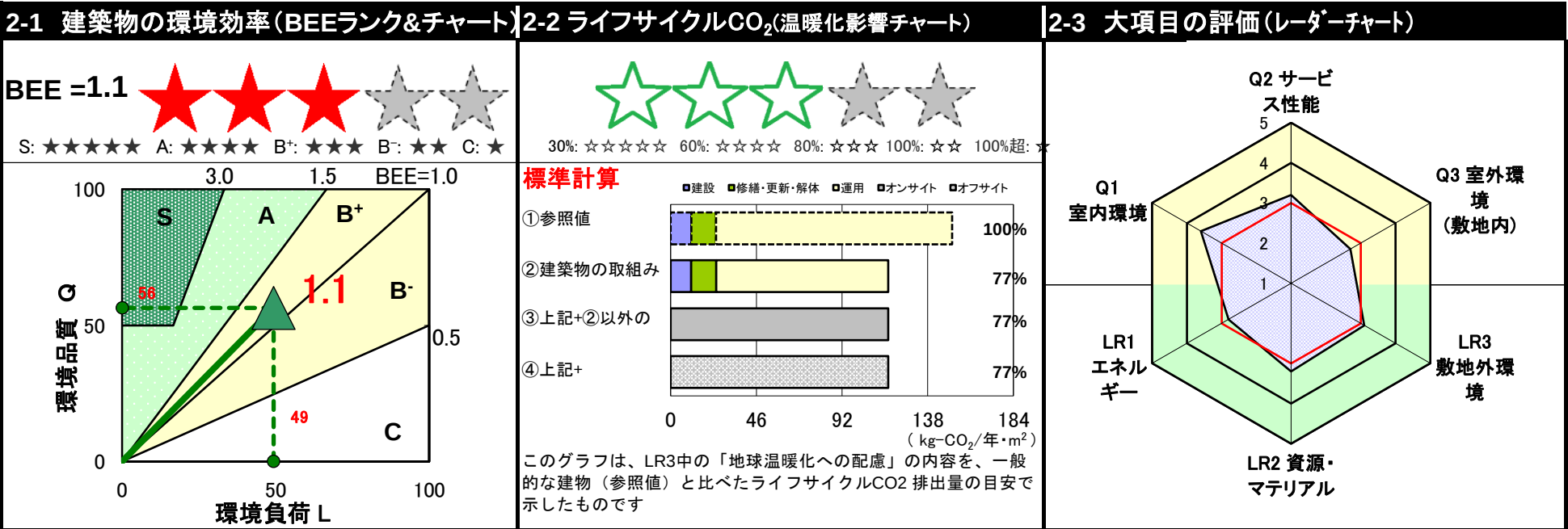


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)Rakuten STAY TERRACE 城	階数	地上4F		
建設地	兵庫県豊岡市城崎町上山字栗津14	構造	S造		
用途地域	指定なし、指定なし	平均居住人員	XX 人		
地域区分	5地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)		
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年12月1日		
敷地面積	9,870 m ²	作成者	三内 章行		
建築面積	1,078 m ²	確認日	202●年●月●日		
延床面積	3,327 m ²	確認者	〇〇〇		



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
内装仕上材料にF☆☆☆☆(JIS規格)以上または規制対象外製品を使用している。	天井高を2.5mに設定している。	敷地面積に対して35%の外構緑化を行っている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	基礎の下に砕石を使用している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される